

- P.12 | Mission・Vision・Values
- P.13 | 豊田通商のあゆみ
- P.15 | **Column** 豊田通商 DNA の継承
- P.16 | 次元上昇(価値創造)モデル
- P.18 | Management Capital
- P.19 | Value Creation
- P.20 | Outcome

02

Value Creation Story

価値創造ストーリー



Mission・Vision・Values

私たち豊田通商グループは「未来の子供たちにより良い地球を届ける」というMissionを掲げ、代替不可能・唯一無二の存在“Be the Right ONE”になることを目指します。そのために、当社の中で脈々と受け継がれてきた豊田通商 DNA を一人ひとりが覚醒させていきます。



*Gembality: Gemba (現場 = 現地・現物) + Reality (現実) の造語

豊田通商のあゆみ

日本のモノづくりを守る というオリジンから 紡いできた歴史

豊田通商の前身は1936年、国産自動車の普及を金融面から支えるために設立されたトヨタ金融(株)にさかのぼります。自動車販売が制限される戦時下でグループ経営を支え、敗戦後にはGHQの財閥解体の荒波に直面しながらも、日本の産業を支え続けるという強い覚悟の下、1948年に商事部門を分離独立させ日新通商(株)を設立しました。1956年に豊田通商へと名を改めて以降も、モノづくりの現場と社会をつなぎ、トヨタグループの発展を支える役割を担い続けています。



豊田通商の源流 豊田喜一郎の想い



1933年 豊田自動織機製作所の中に自動車部を設立
1941年 トヨタ自動車工業(株)社長就任

“各社をして生産一本に傾注せしめ、生産能率の向上、品質の改良に専念できるよう、販売面(輸出含む)を統括し、かつ海外需要の調査研究、資材供給をも担任する事業開始に努力したし ”

喜一郎の想いを受け、会社を死守した初代社長 岡本藤次郎



岡本 藤次郎: 左から3番目
(トヨモーター1号車完成記念)

“全国各地にわたり、もって物資流通面の円滑化の促進、あわせて優秀な中小企業の育成に貢献するところ大なり”

日新通商(株)の設立の立役者であり、初代社長。当時、財閥がGHQにより解体対象となる中、日本の産業再建と国民の生活の安定を支えるという強い覚悟から、豊田産業(株)の商事部門を独立させ、産業を守る防波堤として機能させる構想を立案。日本の技術や現場を未来の社会へとつなぐために、体を張って会社を守り抜きました。このように単なる商取引会社ではなく、日本のモノづくりを守り育てる基盤となることこそが、我々の原点になっています。

1936年
トヨタ金融(株)設立

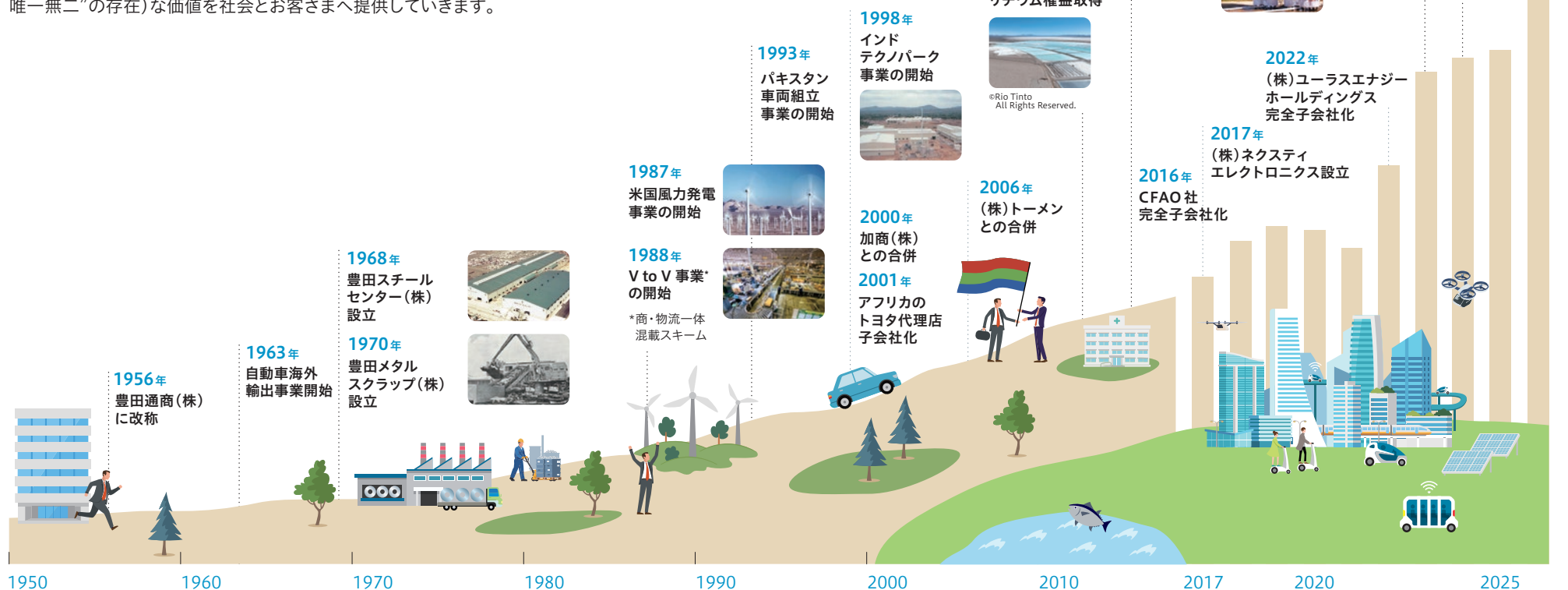
1942年
豊田産業(株)へ
商号変更

1948年
日新通商(株)
設立

豊田通商のあゆみ

源流の想いを受け継ぎ、
“異能の総合商社”にいたる道のり

源流・創業の想いを大切にし日本の自動車産業発展の担い手として、現地・現物で地球環境や事業環境の課題をいち早く捉え、事業・人を磨き続けながら、新たな領域へと歩みを進めてきました。そうした中で加商(株)・(株)トーメンとの合併、CFAO 社等の完全子会社化による事業の多角化、文化の多様化を通じて大きく成長し、現在の“異能の総合商社”へと進化を遂げています。これからも“異能の総合商社”として当社にしか提供できない、“Be the Right ONE”(“代替不可能・唯一無二”の存在)な価値を社会とお客さまへ提供していきます。



■ 親会社の所有者に帰属する当期利益の推移イメージ

豊田通商 DNA の継承

“Be the Right ONE” であり続けるために
過去・現在・未来へと大切なことと行動を紡いでいく

Humanity

誠実に
思いやる
情熱をもって

Gembality

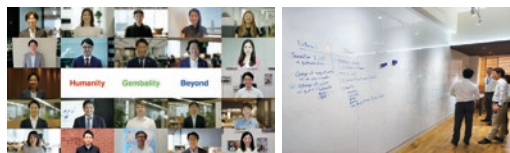
現場に寄り添う
現実に向き合う
やりぬく

Beyond

壁を超える
共に、切り拓く
未来を創り出す

豊田通商 DNA を規定する プロジェクトの発足

- 2023 年 11 月よりプロジェクトを発足。グループ各社からプロジェクトメンバーを集め、約 1 年の時間をかけて Humanity・Gembality・Beyond の 3 つのキーワードに収め



ロゴ・映像による浸透の促進

- 3 つのキーワードを表す人と地球からなるロゴを作成
- プロジェクトメンバーを中心に世界中の社員が登場し豊田通商 DNA を説明する動画を制作



各国における浸透活動



My DNA STORY の発信



社内報への掲載と各国でのイベント

「7 万人の大旅団」 豊田通商 DNA が覚醒した 社員たちをイメージした ビジュアル / 映像の制作



全社方針（経営からのメッセージ）でも使用され、社員にとってのシンボルとして浸透



2026 年 6 月制作。豊田通商 DNA は常に進化と継承が必要と認識し、アップデートをし続けている

次元上昇（価値創造）モデル

Mission

未来の子供たちに
より良い地球を届ける再生可能
エネルギーゴンドワナ
経済圏ネクスト
モビリティサーキュラー
エコノミー

Vision

Be the **Right ONE**

Values

豊田通商 DNA

Humanity

Gembality

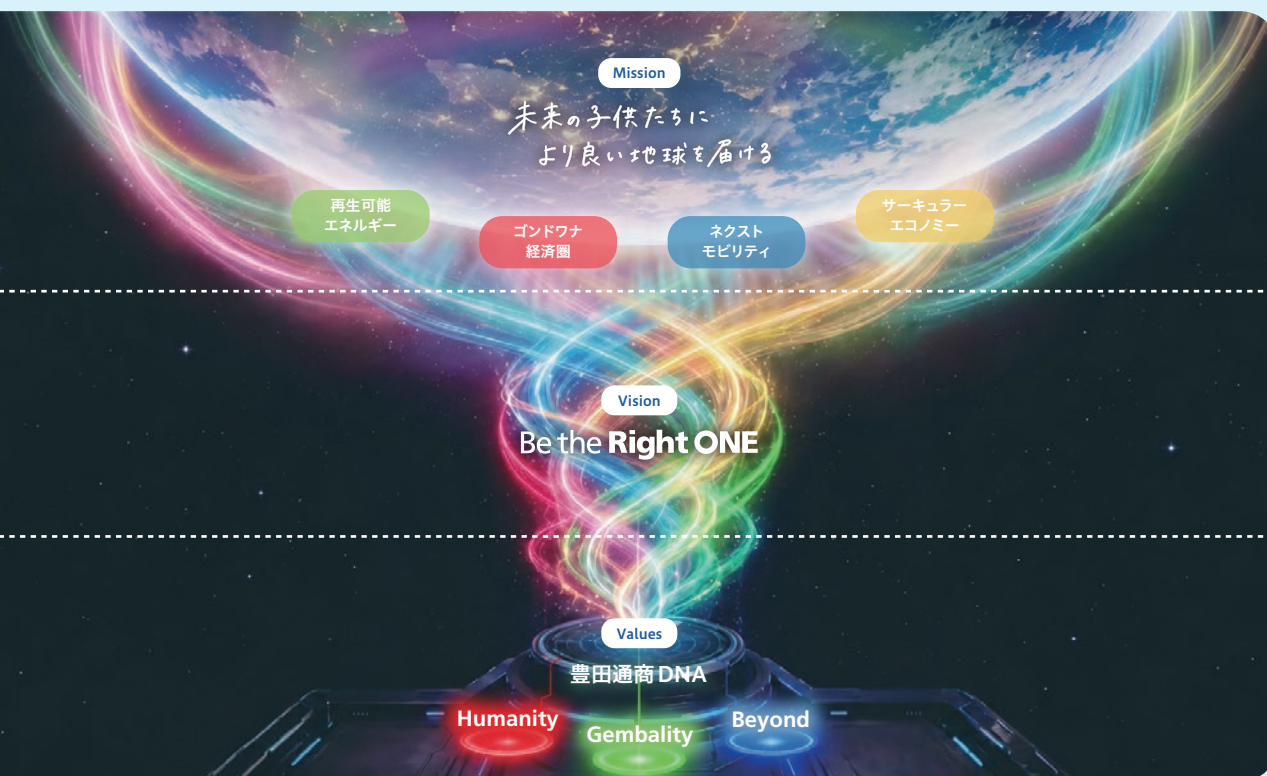
Beyond

受け継がれる豊田通商 DNA と
4つの異能領域で
さらなる次元上昇へ

豊田通商 DNA を価値創造の源泉に、グローバルに培ってきた経営資本を結集。再生可能エネルギー、ゴンドワナ経済圏、ネクストモビリティ、サーキュラーエコノミーの4つの異能領域を通じて、社会価値と経済価値を創出し、Vision “Be the Right ONE”、そしてMissionの実現へとつなげていきます。

次元上昇（価値創造）モデル

強みの源泉である豊田通商 DNA や経営資本を基に、
成長戦略を軸とした価値創造で、Mission 達成へ



Outcome

P.20

当社は価値創造の取り組みを推進することで、企業価値の向上と地球課題の解決を両立させ、Mission である「未来の子供たちにより良い地球を届ける」ことを目指していきます。

P.12 Mission・Vision・Values

P.22 4つの異能領域

P.43 サステナビリティ経営の推進

Value Creation

P.19

マテリアリティを特定し、豊田通商らしい経営資本を原動力に「成長戦略」「財務・資本戦略」「人財・組織戦略」「サステナビリティ戦略」の4つの取り組みを通じて、価値創造を行います。

P.22～26 成長戦略

P.28～33 財務・資本戦略

P.35～39 人財・組織戦略

P.41～45 サステナビリティ戦略

Management Capital

P.18

豊田通商は強みの源泉である「豊田通商 DNA」を基に独自の経営資本を築き上げてきました。中でも人的資本と社会関係資本は、豊田通商らしい価値を創造する原動力となる強みです。

P.13～14 豊田通商のあゆみ

P.15 豊田通商 DNA の継承

Management Capital

当社は強みの源泉である「豊田通商DNA」を基に独自の経営資本を築き上げてきました。現場で仲間と課題に向き合い、乗り越える経験を通じて育まれる体験知や信頼、共感、文化といった「インビジブルキャピタル(目に見えない資本)」は、豊田通商ならではの競争優位の源泉となっています。中でも人的資本・社会関係資本は、このインビジブルキャピタルを育み、豊田通商らしい“Be the Right ONE”な価値を生み出す原動力となっています。

人的資本



豊田通商らしい価値を創造する人財

豊田通商グループはアフリカの約2万人の従業員をはじめ、世界約130カ国・地域に約7万人の従業員がそれぞれの現場で活躍しています。この7万人の従業員の多様性を融合し、豊田通商DNAを発揮することで、豊田通商らしい“Be the Right ONE”な価値を生み出しています。



Humanity

誠実に
思いやる
情熱をもって

豊田通商DNA

Gembality

現場に寄り添う
現実に向き合う
やりぬく

Beyond

壁を超える
共に、切り拓く
未来を創り出す

社会関係資本



多様なパートナーとグローバルネットワーク

多様なパートナーと共に現場で課題に向き合い、共に乗り越えていくことで、約130カ国・地域へ事業を展開、グループ会社1,042社のグローバルネットワークを築き上げてきました。多様なパートナーとの強固なつながりとグローバルネットワークは豊田通商らしい“Be the Right ONE”な価値を生み出すための大切な経営資本の一つです。



事業展開国
約130カ国
・地域

グループ会社
1,042社

Value Creation

当社グループは、成長戦略、財務・資本戦略、人財・組織戦略、サステナビリティ戦略の4つの戦略を基に、企業価値の持続的な向上を目指しています。事業を通じて社会課題の解決に挑みながら、成長投資、資本効率の向上、人的資本の強化、サプライチェーン全体でのサステナビリティ推進によって、社会と共に成長する価値創造を実現していきます。

成長戦略

4つの異能領域で成長を加速 (P.22~26)

当社ならではの強みを発揮できる4つの異能領域に注力し成長を加速していきます。基盤事業と新たな技術・パートナーシップを掛け合わせ、社会と共に成長する価値創造を実現していきます。

財務・資本戦略

成長事業への積極的な投資と株主還元の両立 (P.28~33)

成長投資の加速と同時に、各事業領域のROIC目標を意識することで投資リターンも追求していきます。また、より積極的な投資と株主還元により、ROE15%以上の達成を目指し、資本市場に対する責任を果たしていきます。

次元上昇による企業価値向上



サステナビリティ戦略

サプライチェーン全体を俯瞰し (P.41~45) 持続可能な成長基盤の構築

より良い社会と地球環境を創り上げていくため、サプライチェーン全体を俯瞰しGHG排出量削減とサステナビリティリスクの低減を推進していきます。また、活動を適切に開示し、ステークホルダーとのエンゲージメントを強化することで持続可能な価値創造を支える成長基盤を構築していきます。

人財・組織戦略

「DNAの覚醒」を促し、(P.35~39) 「躍動する生命体組織」を実現

約7万人の従業員がそれぞれの得意分野で能力を最大限に発揮するため、「豊田通商DNA」をグローバルに浸透させていきます。また、Missionの実現に向け、従業員が互いにエンゲージメントを高め合い、強みを掛け合わせながら活躍する組織を創り上げていきます。



Outcome

22世紀を迎えても、地球が美しく、人々が幸せに暮らしている——。そんな未来を子供たちへ届けることが、私たちの使命です。世界約130カ国・地域で活躍する約7万人の従業員が、豊田通商という“船”に乗り、「未来の子供たちにより良い地球を届ける」というMissionに向かって旅を続けています。そのMission達成のために、新たに策定したマテリアリティを軸に、当社ならではの4つの異能領域に注力し、“Be the Right ONE”な価値を提供していきます。

Mission

未来の子供たちに
より良い地球を届ける

再生可能エネルギー

クリーンエネルギーで 脱炭素社会をリード

グリーンインフラの構築とクリーンエネルギーの普及を通じて、バリューチェーン全体の脱炭素化を推進します。再生可能エネルギー、燃料、蓄電池、エネルギーマネジメントを組み合わせ、気候変動課題の解決と持続可能なエネルギー社会の実現をリードします。

ゴンドワナ経済圏

アフリカをはじめとする ゴンドワナ経済圏と共に

アフリカで培った事業基盤と知見を活かし、インド・南米を含むゴンドワナ経済圏において産業・インフラ・生活基盤の発展を支えます。地域間連携を促進するとともに、現地に寄り添った事業を通じて、地域課題の解決と持続可能な成長の実現を目指します。

ネクストモビリティ

ネクストモビリティで 持続可能な世界を

モビリティの電動化・知能化を支える先進技術の活用、安定供給網の確保、交通インフラの発展、さらに医・衣・食・住を通じた生活基盤の進化により、Well-being向上と地球課題の解決を両立し、誰もが安全・安心・快適に暮らせる持続可能な社会の実現を目指します。

サーキュラーエコノミー

サーキュラーエコノミー プロバイダーへ

資源循環を見据えた新しいモノづくりを支える素材供給や資源回収・再資源化・リサイクル原料製造までの動静脈一貫機能を発揮し、地球上の限りある資源が持続的に循環する社会を実現します。リーディングサーキュラーエコノミープロバイダーとして資源の安定供給と循環型モノづくりにより、持続可能な循環経済の発展に貢献します。

Materiality

当社は、地球・社会と共に持続的に成長していくための重要課題について、これらのマテリアリティを軸に、地球課題の解決に貢献し、持続可能な未来の実現を目指します。

アフリカをはじめとする
ゴンドワナ経済圏と共に

DNAの覚醒と
躍動する生命体組織へ

クリーンエネルギーで
脱炭素社会をリード

サーキュラーエコノミー
プロバイダーへ

安全とコンプライアンスは
全ての入り口

ネクストモビリティで
持続可能な世界を